



2019年2月14日

PGF生命
〔 プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル
生命保険株式会社 〕

2018年度第3四半期業績のお知らせ

PGF生命（プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社、代表取締役社長 兼 CEO 阪本 浩明）の2018年度第3四半期（2018年4月1日～2018年12月31日）の業績について、以下のとおりお知らせいたします。

当期の新契約業績（個人保険及び個人年金保険合計）について、新契約高は2,972億円（前年同期比26.3%減）、新契約年換算保険料は104億円（前年同期比32.3%減）となりました。

また、個人保険及び個人年金保険合計の保有契約高は4兆8,993億円（前年度末比4.8%増）、保有契約年換算保険料は2,319億円（前年度末比1.9%増）となりました。

保険会社の本業の収益を示す基礎利益は、64億円（前年同期比5.0%減）となりました。また、経常利益は53億円（前年同期比22.3%減）、四半期純利益は34億円（前年同期比19.3%減）となりました。

財務の健全性を示す指標の1つであるソルベンシー・マージン比率は、819.5%（前年度末差10.2ポイント減）となりました。

2018年度第3四半期業績の主要指標

■ 新契約高	2,972 億円	前年同期比	26.3%減
■ 新契約年換算保険料	104 億円	前年同期比	32.3%減
■ 保険料等収入	2,915 億円	前年同期比	13.3%減
■ 基礎利益	64 億円	前年同期比	5.0%減
■ 経常利益	53 億円	前年同期比	22.3%減
■ 四半期純利益	34 億円	前年同期比	19.3%減
■ 保有契約高	4 兆 8,993 億円	前年度末比	4.8%増
■ 保有契約年換算保険料	2,319 億円	前年度末比	1.9%増
■ 総資産	4,057 億円	前年度末比	0.9%増
■ ソルベンシー・マージン比率	819.5%	前年度末差	10.2ポイント減

※ 契約高及び年換算保険料は、個人保険と個人年金保険の合計です。

※ 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。

添付資料： 2018年度第3四半期業績のお知らせ

2019年2月14日

PGF生命
〔プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル
生命保険株式会社〕

2018年度第3四半期業績のお知らせ

PGF生命（プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社、代表取締役社長 兼 CEO 阪本 浩明）の2018年度第3四半期（2018年4月1日～2018年12月31日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1.	主要業績	1頁
2.	資産運用の実績（一般勘定）	3頁
3.	四半期貸借対照表	5頁
4.	四半期損益計算書	6頁
5.	経常利益等の明細（基礎利益）	8頁
6.	ソルベンシー・マージン比率	9頁
7.	特別勘定の状況	10頁
8.	保険会社及びその子会社等の状況	10頁

以上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、百万円、%)

区 分	2017年度末		2018年度 第3四半期会計期間末			
	件数	金額	件数	金額		
				前年度 末比		前年度 末比
個人保険	517	4,610,704	533	103.1	4,840,243	105.0
個人年金保険	14	62,098	14	95.7	59,075	95.1
団体保険	—	5,203	—	—	5,113	98.3
団体年金保険	—	3,530	—	—	3,425	97.0

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位：千件、百万円、%)

区 分	2017年度 第3四半期累計期間				2018年度 第3四半期累計期間					
	件数	金額			件数	金額				
		新契約	転換 による 純増加			前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換 による 純増加	
個人保険	42	399,549	399,549	—	33	77.4	296,444	74.2	296,444	—
個人年金保険	0	3,859	3,859	—	0	25.8	769	19.9	769	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

3. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2017年度末	2018年度	
		第3四半期会計期間末	前年度末比
個人保険	219,850	224,569	102.1
個人年金保険	7,701	7,379	95.8
合 計	227,552	231,949	101.9
うち医療保障・ 生前給付保障等	2,690	3,186	118.5

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2017年度 第3四半期累計期間	2018年度	
		第3四半期累計期間	前年同期比
個人保険	14,631	10,295	70.4
個人年金保険	850	183	21.6
合 計	15,482	10,479	67.7
うち医療保障・ 生前給付保障等	610	485	79.5

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

(1) 資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2017年度末		2018年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	26,689	6.9	24,913	6.3
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	328,446	84.7	337,672	86.0
公 社 債	298,367	77.0	313,822	79.9
株 式	72	0.0	71	0.0
外 国 証 券	30,006	7.7	23,777	6.1
公 社 債	30,006	7.7	23,777	6.1
株 式 等	—	—	—	—
そ の 他 の 証 券	0	0.0	0	0.0
貸 付 金	1,983	0.5	2,161	0.6
不 動 産	158	0.0	150	0.0
繰 延 税 金 資 産	1,080	0.3	954	0.2
そ の 他	29,380	7.6	26,674	6.8
貸 倒 引 当 金	△1	△0.0	△1	△0.0
合 計	387,737	100.0	392,525	100.0
うち外貨建資産	46,494	12.0	42,173	10.7

（注）不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

(単位：百万円)

区 分	2017年度末					2018年度 第3四半期会計期間末				
	帳簿 価額	時価	差損益			帳簿 価額	時価	差損益		
			差益	差損	差益			差損		
満期保有目的の債券	7,049	7,377	328	328	—	6,393	6,703	310	310	—
責任準備金対応債券	225,093	258,120	33,027	35,305	△2,277	230,747	263,986	33,238	35,159	△1,921
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	95,927	96,231	303	1,120	△817	99,959	100,458	499	1,095	△596
公 社 債	65,608	66,721	1,112	1,116	△3	75,589	76,680	1,090	1,094	△3
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	30,318	29,509	△809	4	△813	24,369	23,777	△591	1	△592
公 社 債	30,318	29,509	△809	4	△813	24,369	23,777	△591	1	△592
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	328,069	361,729	33,659	36,754	△3,094	337,101	371,149	34,047	36,565	△2,517
公 社 債	297,254	331,717	34,463	36,744	△2,281	312,731	347,371	34,639	36,564	△1,925
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	30,815	30,012	△803	10	△813	24,369	23,777	△591	1	△592
公 社 債	30,815	30,012	△803	10	△813	24,369	23,777	△591	1	△592
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
2. 2017年度末、2018年度第3四半期会計期間末とも「金銭の信託」は保有していません。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	2017年度末	2018年度 第3四半期会計期間末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	—	—
その他有価証券	72	72
非上場国内株式（店頭売買株式を除く）	72	71
非上場外国株式（店頭売買株式を除く）	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	0	0
合 計	72	72

(3) 金銭の信託の時価情報

2017年度末、2018年度第3四半期会計期間末とも保有していません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2017年度末 要約貸借対照表 (2018年3月31日現在)	2018年度 第3四半期会計期間末 (2018年12月31日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金及び預貯金	26,836	25,063
有価証券	342,777	350,789
(うち国債)	(268,417)	(272,496)
(うち地方債)	(1,197)	(1,196)
(うち社債)	(28,752)	(40,128)
(うち株式)	(72)	(71)
(うち外国証券)	(44,015)	(36,479)
貸付金	1,983	2,161
保険約款貸付	1,983	2,161
有形固定資産	775	895
無形固定資産	2,634	2,621
再保険貸	18,975	16,468
その他資産	7,154	6,846
繰延税金資産	1,080	954
貸倒引当金	△1	△1
資産の部合計	402,214	405,799
(負債の部)		
保険契約準備金	282,741	288,581
支払準備金	1,415	893
責任準備金	281,187	287,556
契約者配当準備金	139	131
再保険借	14,179	12,258
その他負債	38,202	33,990
借入金	25,000	25,000
未払法人税等	1,712	139
その他の負債	11,490	8,850
退職給付引当金	3,676	3,929
価格変動準備金	3,112	3,190
負債の部合計	341,912	341,950
(純資産の部)		
資本金	11,545	11,545
資本剰余金	8,454	8,454
資本準備金	8,454	8,454
利益剰余金	40,083	43,489
利益準備金	50	50
その他利益剰余金	40,032	43,438
繰越利益剰余金	40,032	43,438
株主資本合計	60,083	63,489
その他有価証券評価差額金	218	359
評価・換算差額等合計	218	359
純資産の部合計	60,302	63,849
負債及び純資産の部合計	402,214	405,799

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	2017年度 第3四半期累計期間 (2017年4月1日から 2017年12月31日まで)	2018年度 第3四半期累計期間 (2018年4月1日から 2018年12月31日まで)
	金 額	金 額
経 常 収 益	341,998	298,052
保 険 料 等 収 入	336,380	291,567
(うち保険料)	(204,220)	(158,256)
(うち再保険収入)	(132,160)	(133,311)
資 産 運 用 収 益	5,108	5,609
(うち利息及び配当金等収入)	(3,229)	(3,510)
(うち有価証券売却益)	(62)	(4)
(うち特別勘定資産運用益)	(1,267)	(598)
そ の 他 経 常 収 益	509	875
経 常 費 用	335,104	292,693
保 険 金 等 支 払 金	291,341	253,470
(うち保険金)	(23,667)	(32,056)
(うち年金)	(1,214)	(1,311)
(うち給付金)	(10,466)	(6,944)
(うち解約返戻金)	(74,083)	(73,577)
(うちその他返戻金)	(1,172)	(1,086)
(うち再保険料)	(180,736)	(138,494)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	13,186	6,369
責 任 準 備 金 繰 入 額	13,186	6,369
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額	0	0
資 産 運 用 費 用	1,329	3,334
(うち支払利息)	(710)	(709)
(うち有価証券売却損)	(87)	(591)
(うち有価証券評価損)	(0)	(1)
(うち金融派生商品費用)	(442)	(1,934)
事 業 費	25,697	26,155
そ の 他 経 常 費 用	3,549	3,363
経 常 利 益	6,894	5,358
特 別 損 失	69	90
固 定 資 産 等 処 分 損	1	12
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	68	78
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額	5	9
税 引 前 四 半 期 純 利 益	6,818	5,258
法 人 税 及 び 住 民 税	2,363	1,781
法 人 税 等 調 整 額	234	71
法 人 税 等 合 計	2,597	1,852
四 半 期 純 利 益	4,221	3,406

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2018年度第3四半期会計期間末

1. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

イ. 当期首現在高	139 百万円
ロ. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	16 百万円
ハ. 利息による増加等	△0 百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	9 百万円
ホ. 当第3四半期会計期間末現在高	131 百万円

2. 株主資本の金額の著しい変動

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	株主資本 合計
当期首残高	11,545	8,454	40,083	60,083
当第3四半期会計期間末までの変動額				
四半期純利益			3,406	3,406
当第3四半期会計期間末までの変動額合計			3,406	3,406
当第3四半期会計期間末残高	11,545	8,454	43,489	63,489

3. 金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。

注記事項

(四半期損益計算書関係)

2018年度第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純利益は、31,224円30銭であります。

2. 金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2017年度 第3四半期累計期間	2018年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	6,776	6,436
キャピタル収益	610	1,498
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	62	4
金融派生商品収益	—	—
為替差益	547	1,494
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	530	2,528
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	87	591
有価証券評価損	0	1
金融派生商品費用	442	1,934
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	80	△1,029
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	6,856	5,406
臨時収益	78	31
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	0
その他臨時収益	78	30
臨時費用	40	79
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	40	79
個別貸倒引当金繰入額	0	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	37	△48
経常利益 A + B + C	6,894	5,358

（注）その他臨時収益には、早期解約控除益を記載しております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2017年度末	2018年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	124,103	127,199
資本金等	60,083	63,489
価格変動準備金	3,112	3,190
危険準備金	3,779	3,858
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	273	449
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	16,286	14,318
負債性資本調達手段等	25,000	25,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	15,568	16,892
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	29,912	31,041
保険リスク相当額 R ₁	229	209
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	50	46
予定利率リスク相当額 R ₂	15	17
最低保証リスク相当額 R ₇	2	7
資産運用リスク相当額 R ₃	29,300	30,401
経営管理リスク相当額 R ₄	591	613
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	829.7%	819.5%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を使用しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2017年度末	2018年度 第3四半期会計期間末
個人変額保険	322	416
個人変額年金保険	14,158	12,861
団体年金保険	—	—
特別勘定計	14,480	13,277

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2017年度末		2018年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険（有期型）	—	—	—	—
変額保険（終身型）	0	2,772	0	2,949
合 計	0	2,772	0	2,949

・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2017年度末		2018年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額年金保険	1	12,979	1	12,235
合 計	1	12,979	1	12,235

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当事項はありません。